

別記様式

随 意 契 約 結 果 書

件 名 及 び 数 量	名護東道路（許田地区）予備修正設計その他業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所長 高 良 保 英 （名護市大北4丁目28番34号）
契 約 締 結 日	平成18年11月24日
契約の相手方の氏名 及び住所	（株）総合技術コンサルタント 沖縄営業所
契 約 金 額 （消費税及び地方 消費税含む）	7,035,000円
予 定 価 格 （消費税及び地方 消費税含む）	7,056,000円
随意契約によることと した理由	別紙のとおり
備 考	

- 注）1．公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 2．予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 名護東道路（許田地区）予備修正設計その他業務
2. 履 行 場 所 北部国道事務所
3. 契 約 の 相 手 方 名称：株式会社 総合技術コンサルタント
住所：東京都千代田区神田司町 2 - 7
4. 随意契約適用法令 会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予決令第 102 条の 4 第 3 号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

（１）目的・内容

本業務は、一般国道 58 号名護東道路において、大北～数久田間の暫定 2 車供用形態に沿った、全線の整備計画を整理すると共に、調査区間である（仮称）数久田 IC～許田 IC の約 1.6 km と（仮称）数久田 IC を対象に、整備区間の暫定 2 車供用形態との整合を図った数久田 IC の形式検討と調査区間の完成計画との整合性を図った道路予備設計及び、道の駅「許田」の地域活性化支援に向けた方策を立案するものである。また、名護東道路 1 工区間の暫々定供用時に向けた、世富慶交差点の平面交差点予備設計を行うものである。

（２）理 由

本業務は、名護東道路（大北～数久田）の暫定 2 車供用形態に沿った全線の整備区間を再整理すると共に、調査区間である（仮称）数久田 IC から許田 IC の約 1.6 km と仮称数久田 IC を対象に、整備区間の暫定 2 車供用形態との整合性を図った道路予備修正設計及び道の駅「許田」の地域活性化支援に向けた方策を立案するものである。また、名護東道路 1 工区間の暫々定供用時に向けた、世富慶交差点の予備設計を行うものであるが、構想力・応用力が比較的低いと位置付けられ、標準プロポーザル方式（簡便型）にあたることから、「建設コンサルタント選定委員会」及び「プロポーザル方式に基づく建設コンサルタント等の特定手続き」に基づき審査審議の結果、株式会社総合技術コンサルタントは、優れた技術者を配置予定としいるとともに、実施方針に対する技術提案において本業務の内容を十分理解し、求める業務の必要性・重要性に対し適正に業務を行えるものと高く評価された。

よって、株式会社総合技術コンサルタントが本業務を遂行する最適業者であることから、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予決令第 102 条の 4 第 3 号の規定に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。